

## I 松島町学校施設長寿命化計画の背景・目的等

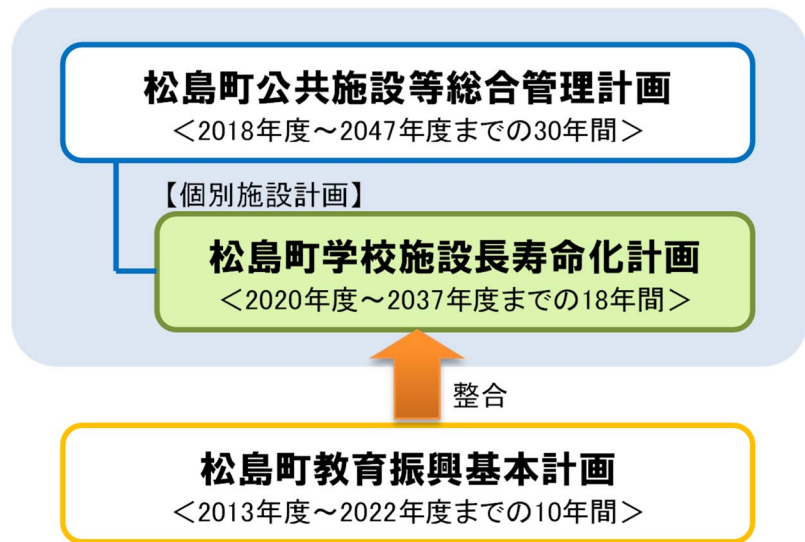
### 1 目的

本町が所有する学校施設について、松島町教育振興基本計画を踏まえて総合的な観点で捉え、本町の学校施設の中長期的な維持管理に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化など、適切なマネジメントを図りつつ、その機能・性能を確保するため、学校施設の老朽化等の状況を把握し、学校施設が求められる役割等を考慮した上で、中長期的な施設整備の具体的方針・計画を策定することを目的としています。

### 2 計画期間と計画の位置付け

本計画の上位計画である「松島町公共施設等総合管理計画」の計画期間平成30(2018)年度から令和29(2047)年度までの30年間としており、平成30(2018)年度から令和9(2027)年度までの10年間を第1期、それ以降は10年間毎に計画を見直すことを基本としています。本計画は、「松島町公共施設等総合管理計画」の更新時期に合わせて、令和2(2020)年度から令和19(2037)年度までの18年間を計画期間とします。

【図：計画の位置づけ】



## II 学校施設の実態

### 1 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

#### (1) 対象施設一覧

【図：学校施設一覧】

(平成30年5月1日現在)

学校名	所在地	延床面積 (㎡)	建築年	児童生徒数	学級数 (内特別支援)
小学校	松島第一小学校	宮城県松島町松島字道珍浜10番地	昭和48年(1973)	310	14(2)
	松島第二小学校	宮城県松島町高城字反町五14番地	平成3年(1991)	169	8(2)
	松島第五小学校	宮城県松島町幡谷字新田5番地の1	昭和61年(1986)	81	10(4)
小学校計		12,544	—	560	32(8)
中学校	松島中学校	宮城県松島町高城字三居山一6番地の1	昭和42年(1967)	313	13(4)
	中学校計		7,272	—	313
幼稚園	松島第一幼稚園	宮城県松島町松島字道珍浜15番地	昭和56年(1981)	53	3
	松島第二幼稚園	宮城県松島町高城字反町五14番地	平成3年(1991)	34	3
	松島第五幼稚園	宮城県松島町幡谷字新田5番地の1	平成27年(2015)	21	3
幼稚園計		1,353	—	108	9
松島町学校給食センター	宮城県松島町高城字根崎38番地の1	626	平成8年(1996)	—	—
学校施設合計		21,795	—	981	54(12)

※延床面積は付属施設も含めた面積  
※建築年度は校舎の中で最も古い建物の建築年度を採用

#### (2) 施設関連経費の推移

本町の平成21年度から平成30年度までの10年間の施設関連経費は、約1.1億円～3.6億円で、年間の平均は約2.2億円/年となります。平成25年度は松島中学校体育館の大規模改修、平成26年度は松島第五幼稚園の新築に伴い、施設整備費が拡大している状況にあります。

(千円)

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	平均
	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	
施設整備費	23,915	102,698	229,851	87,824	235,392	193,566	46,555	16,321	28,071	0	96,419
その他施設整備費等	1,166	13,147	2,783	13,335	8,054	799	1,296	2,203	6,051	18,204	6,704
維持修繕費	6,894	5,904	9,078	5,842	5,285	6,074	8,936	6,912	6,418	5,235	6,657
光熱水費・委託費	80,354	82,747	84,347	92,028	107,494	119,604	135,178	142,579	144,500	135,903	112,473
施設関連費合計	112,328	204,497	326,059	199,029	356,224	320,043	191,965	168,015	185,040	159,342	222,254

※施設関連経費は施設自体の整備に係る経費  
※その他施設整備費等は設備の整備に係る経費

## III 学校施設整備の基本的な方針等

### 1 改修等の基本的な方針

#### (1) 長寿命化の方針

子どもが安全に安心して使用できる学校施設を目指すため、中長期的な視点に立ち、計画的に改修を行い、学校施設を健全な状態に保ちつつ、可能な限り長く使用することを基本的な方針とします。

学校施設の改修は、大規模改修と長寿命化改修という改修水準の異なる2種類の改修区分により計画的に実施します。大規模改修と長寿命化改修の概要は下表のとおりです。

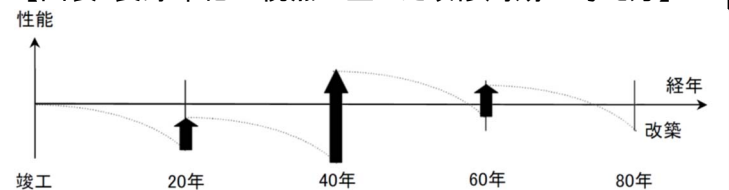
【表：大規模改修、長寿命化改修の概要】

	改修水準
大規模改修	経年劣化による消耗、機能低下に対する機能回復工事
長寿命化改修	経年劣化による機能回復工事のほか、社会的要求に対応するための機能向上工事

#### (2) 目標使用年数、改修周期の設定

適切な改修を定期的に行うことで目標使用年数を80年として設定します。目標使用年の中間年である40年を長寿命化改修の周期とし、さらに、その中間年の20年を大規模改修の周期として設定します。

【図表：長寿命化の視点に立った改修周期の考え方】



築20年目 大規模改修	築40年目 長寿命化改修	築60年目 大規模改修
<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上防水改修</li> <li>・外壁改修</li> <li>・設備改修</li> <li>・劣化の著しい部位の修繕</li> <li>・故障・不具合の修繕</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防水更新(断熱化)</li> <li>・外壁改修</li> <li>・内部改修(床・壁・天井)</li> <li>・設備更新</li> <li>・コンクリート中性化対策</li> <li>・鉄筋防錆対策</li> <li>・最新の学習形態への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上防水改修</li> <li>・外壁改修</li> <li>・設備改修</li> <li>・劣化の著しい部位の修繕</li> <li>・故障・不具合の修繕</li> </ul>

## IV 長寿命化の実施計画

### 1 実施計画

長寿命化の実施計画として、今後20年間の長寿命化改修事業等を設定します。

当方は、小中学校のICT環境整備、松島中学校の水道改修工事及びプール解体工事を実施していくため、長寿命化改修事業は2024年から実施していきます。

なお、少子化の進行に伴う幼児・児童・生徒数の減少を見据え、必要に応じ施設規模の縮小を検討していきます。

【表：改築・改修等の実施計画】

	2020 令和2	2021 令和3	2022 令和4	2023 令和5	2024 令和6	2025 令和7	2026 令和8	2027 令和9	2028 令和10
長寿命化改修事業	—	—	—	—	松島第一小学校長寿命化改修設計	松島第一小学校長寿命化改修工事	松島第一小学校長寿命化改修工事	—	—
部位修繕事業	松島中学校水道管修繕工事 小中学校ICT環境整備工事	—	—	—	—	—	—	—	—
その他施設整備事業	松島中学校プール解体工事	—	—	—	—	—	—	—	—

	2029 令和11	2030 令和12	2031 令和13	2032 令和14	2033 令和15	2034 令和16	2035 令和17	2036 令和18	2037 令和19
長寿命化改修事業	—	松島中学校長寿命化改修設計	松島中学校長寿命化改修工事	松島中学校長寿命化改修工事	—	—	—	松島第一幼稚園長寿命化改修設計	松島第一幼稚園長寿命化改修工事
部位修繕事業	—	—	—	—	松島町学校給食センター修繕設計	松島町学校給食センター修繕工事	松島町学校給食センター修繕工事	—	—
その他施設整備事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—

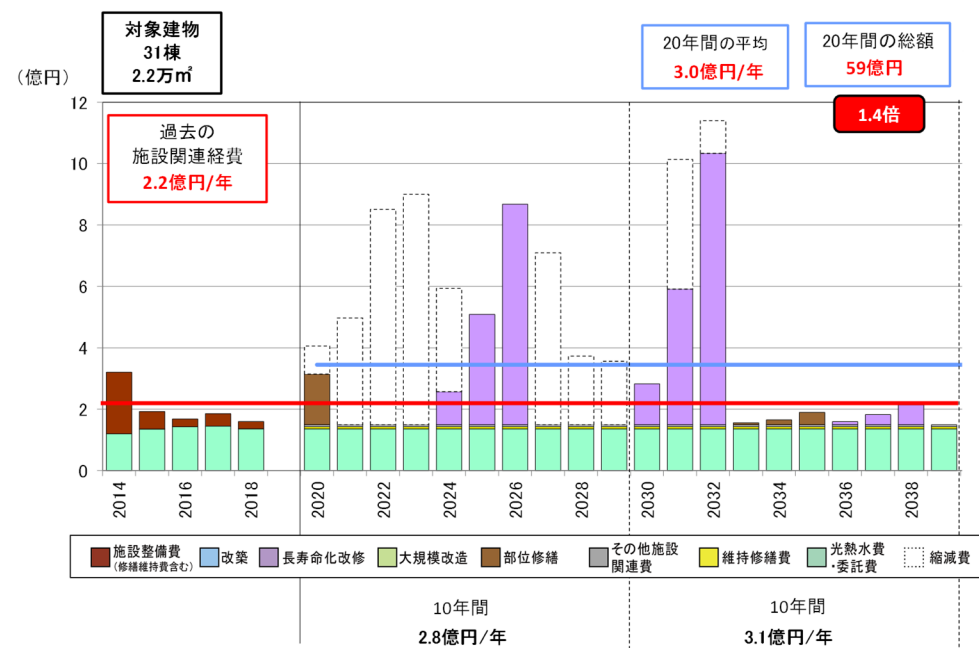
### 2 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果

従来の修繕・改修を今後も続けた場合（従来型）の維持・更新コストと、実施計画を反映した場合の維持・更新コストを下表に示します。

実施計画を反映した場合の平均年間事業費は3.0億円/年となり、過去10年間の施設関連経費2.2億円/年を0.8億円/年ほど上回るコストとなります。これにより、従来型の5.7億円/年から年平均コストを低減していきます。これは、過去10年間の施設関連経費を大きく上回りますが、社会教育施設等と一体的に学校施設の維持・更新等を図ることで、年平均コストを過去の実績4.3億円/年の1.1倍にあたる4.6億円/年に抑えることを目指します。

なお、今後の改修にあたっては、建築技術や建材の発達に伴う、低コストの工法や耐用年数の長い建材の採用を積極的に検討していきます。

【図：今後の維持・更新コスト(実施計画を反映した場合)】



【図表：今後の維持・更新コストの比較】

今後の維持・更新コストのパターン	従来の修繕・改修を今後も続けた場合(従来型)	長寿命化の考え方を施設一律に反映させた場合(長寿命化型)	実施計画を反映した場合
パターン別の改築等の考え方	改築:40年 大規模改造:20年	改築:80年 長寿命化改修:40年 大規模改造:20年	劣化状況や財政制約を踏まえ個々に設定
20年間の総額	114億円	89億円	55億円 〔59億円〕
20年間の年平均	5.7億円/年	4.5億円/年	3.0億円/年 〔2.7億円/年〕

注：〔 〕内の値は従来型からの改善額

